

介護の基本V

担当教員 瀬川 綾

配当年次 2年

開講時期 第1学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

介護場面において、安全を確保するということにはどんな意味があるのかを学び、具体的な知識と技術を身に付けることができるようになる。

【授業の展開計画】

| 週 | 授 業 の 内 容 |
|----|--------------------|
| 1 | リスクマネジメントとは |
| 2 | ヒヤリハット・事故報告書の意義 |
| 3 | 利用者の視点から考える生活支援の方法 |
| 4 | 利用者・家族間との信頼関係づくり |
| 5 | 事故防止・安全対策のマニュアル |
| 6 | チームケアの重要性 |
| 7 | 転倒・転落予防策 |
| 8 | 誤嚥予防の為の食事介助テクニック |
| 9 | 感染対策の基本 |
| 10 | 感染症発生時の対応 |
| 11 | 高齢者を詐欺などの被害から守る為に |
| 12 | 健康管理の意義 |
| 13 | ストレス対策・腰痛対策 |
| 14 | 苦情処理の対応策 |
| 15 | 介護労働者の安全・健康管理 |

【履修上の注意事項】

実際に現場で起こりうるであろう事故や感染についてどんなものがあるかを調べてくること。また、そのような事故を起こさないためには、どんなことに注意が必要なのかを考え、自分の意見をはっきり発言できるようにして下さい。

【評価方法】

試験 60% 小テスト 10% 発表 20% 学習態度 10%

【テキスト】

介護福祉士養成講座編集委員会編「新・介護福祉士養成講座4 介護の基本II」

【参考文献】

特になし。